

Obelisk 2019
2018年3月期決算説明会
2018年5月

日医工株式会社 代表取締役社長
田村 友一



決算サマリー（国際財務報告基準 IFRS）



当期より国際財務報告基準の任意適用開始
Sagent売上及び国内GE売上貢献により増収増益

売上収益	(前年同期 1,492億円) 1,647億円 (+) Sagent売上寄与 (+) GE売上増 (-) LLP、その他売上減
営業利益	(前年同期 63億円) 103億円 (+) 粗利増加 (+) 研究開発費の一部資産化
当期利益	(前年同期 47億円) 80億円

2018年3月期業績（国際財務報告基準 IFRS）

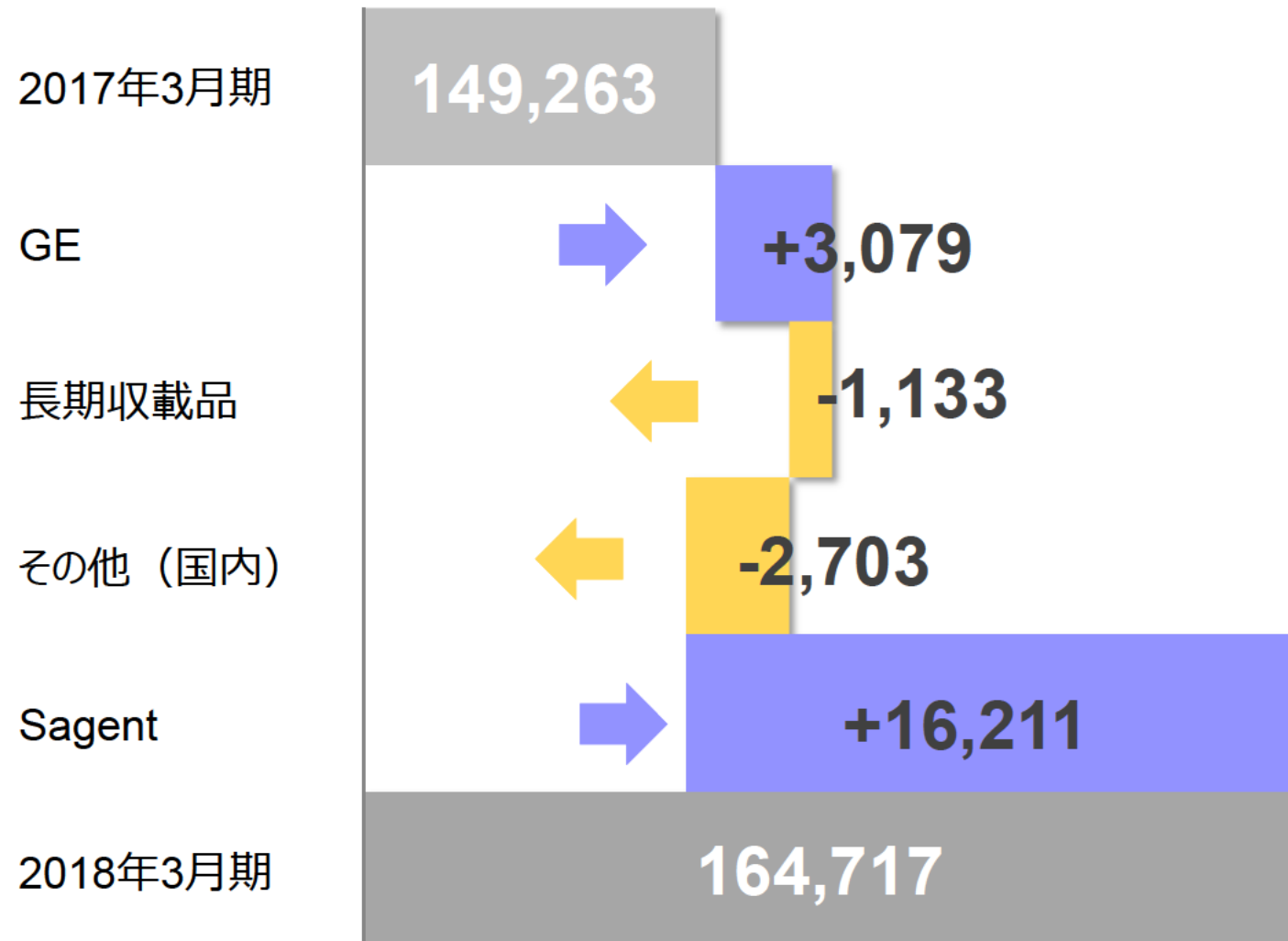


(百万円)	国内 + その他			Sagent			連結		
	前同	当期	伸長率	前同	当期	伸長率	前同	当期	伸長率
売上収益	129,415	128,659	99.4%	19,847	36,058	181.7%	149,263	164,717	110.4%
売上原価	95,882	97,816	102.0%	15,769	26,097	165.5%	111,652	123,914	111.0%
売上総利益	33,533	30,842	92.0%	4,077	9,961	244.3%	37,610	40,803	108.5%
販売費及び一般管理費	17,952	16,584	92.4%	3,566	6,551	183.7%	21,519	23,136	107.5%
研究開発費	6,360	2,766	43.5%	921	1,701	184.6%	7,281	4,467	61.4%
その他の営業収益	471	947	200.9%	0	0	-	471	948	201.0%
その他の営業費用	676	404	59.8%	2,219	3,441	155.1%	2,895	3,845	132.8%
営業利益	9,015	12,035	133.5%	-2,629	-1,733	65.9%	6,385	10,301	161.3%

売上増減項目と要因分析（国際財務報告基準 IFRS）



（百万円）



営業利益増減項目と要因分析（国際財務報告基準 IFRS）



（百万円）

2017年3月期

6,385

粗利増

+3,193

販管費及び
一般管理費

-1,617

研究開発費

+2,814

その他の営業利益

+477

その他の営業費用

-951

2018年3月期

10,301

2019年3月期 通期業績予想（国際財務報告基準 IFRS）



(百万円)	2018年3月期		2019年3月期						
	連結実績		上期予想		下期予想		通期予想		連結 対前期
	連結	内、Sagent	連結	内、Sagent	連結	内、Sagent	連結	内、Sagent	
売上収益	164,717	36,058	82,000	17,000	90,000	18,000	172,000	35,000	104.4%
売上原価	123,914	26,097	65,500	13,000	70,500	13,500	136,000	26,500	109.8%
売上総利益	40,803	9,961	16,500	4,000	19,500	4,500	36,000	8,500	88.2%
営業利益	10,301	-1,733	2,500	100	5,500	100	8,000	200	77.7%
税引前利益	9,067	-2,241	2,400	100	5,300	100	7,700	200	84.9%
当期利益	8,070	-211	1,600	75	3,400	75	5,000	150	62.0%

年間配当
(予定)
30.0円

設備投資額
80億円
(2018.3実績 127億円)

R&D投資
115億円
(2018.3実績90億円)

減価償却費
95億円
(2018.3実績89億円)

エーザイ株式会社との戦略提携

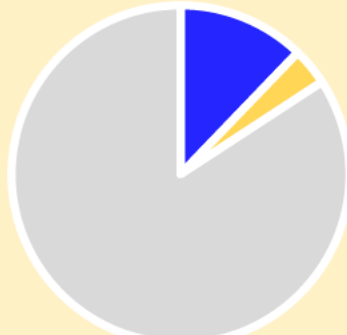
2018年3月28日発表



エーザイ株式会社との戦略提携のねらい



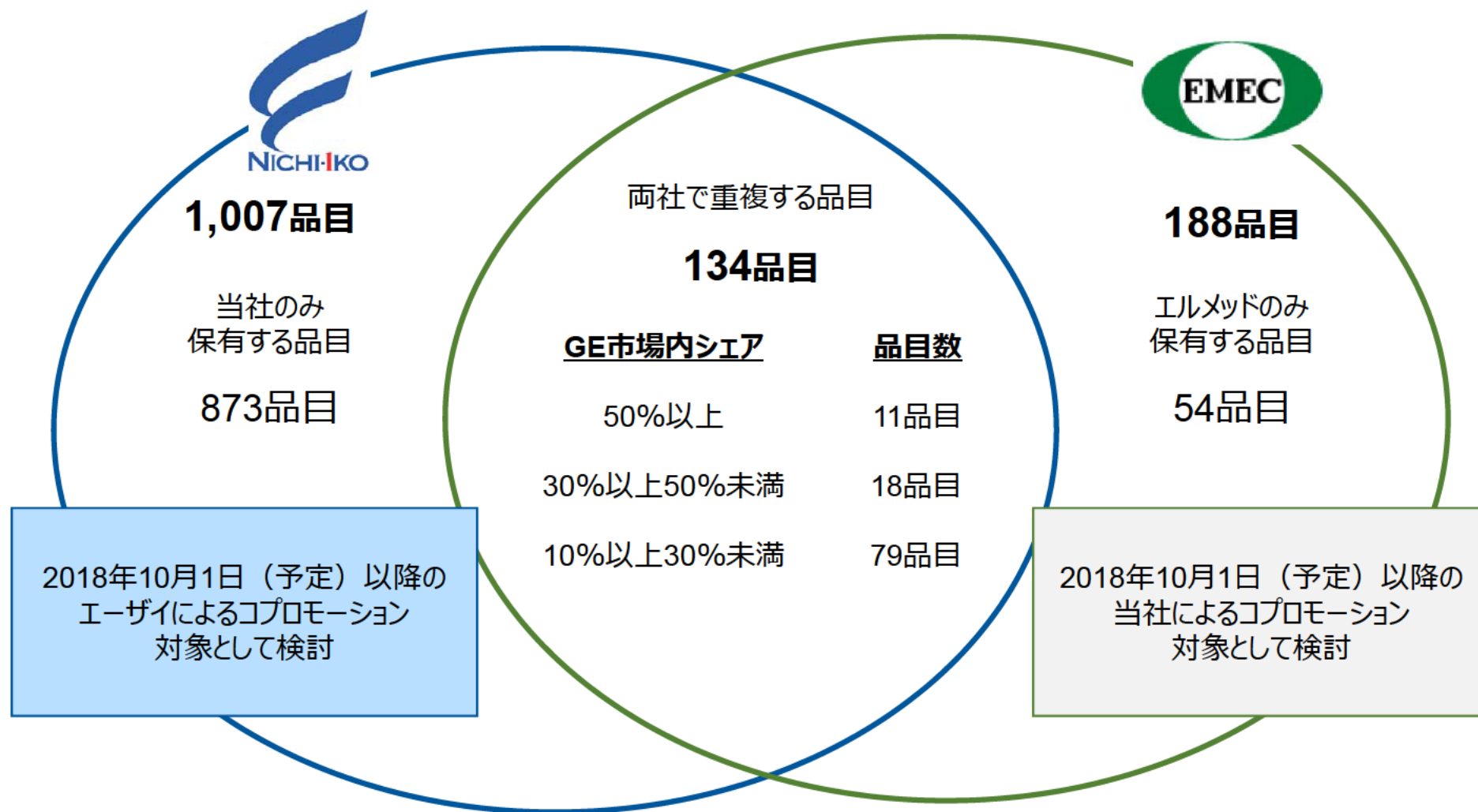
ジェネリック医薬品事業の拡大 両社の成長と収益拡充をもたらす戦略提携

API	領域エコシステム	ジェネリック統合
・ エーザイから価格競争力のある優れたAPIを調達 ・ 継続的なコスト削減策『Profit Management Plan 2019』を推進 ・ 新規製剤においてもエーザイのAPI開発力と製造技術を活用 ・ 安価で技術力の高いインド工場での委託製造	・ 広範な製品ラインアップを有する当社の製品等を供給 ・ 地域医療をはじめとする新たな市場への『開拓力』を強化	・ 規模の拡大によるコスト競争力の強化 ・ 付加価値型ジェネリック医薬品を加えた品揃え ・ 国内GE市場で15%のシェア獲得し、圧倒的な存在感を確立  (2018年3月期時点) 日医工 11.8% エルメッド 3.5% ----- 単純合算 15.3% 出所：当社推定（薬価ベース金額シェア）

エルメッド製品との統合



エルメッド製品によるラインナップ充実とさらなるシェアUP



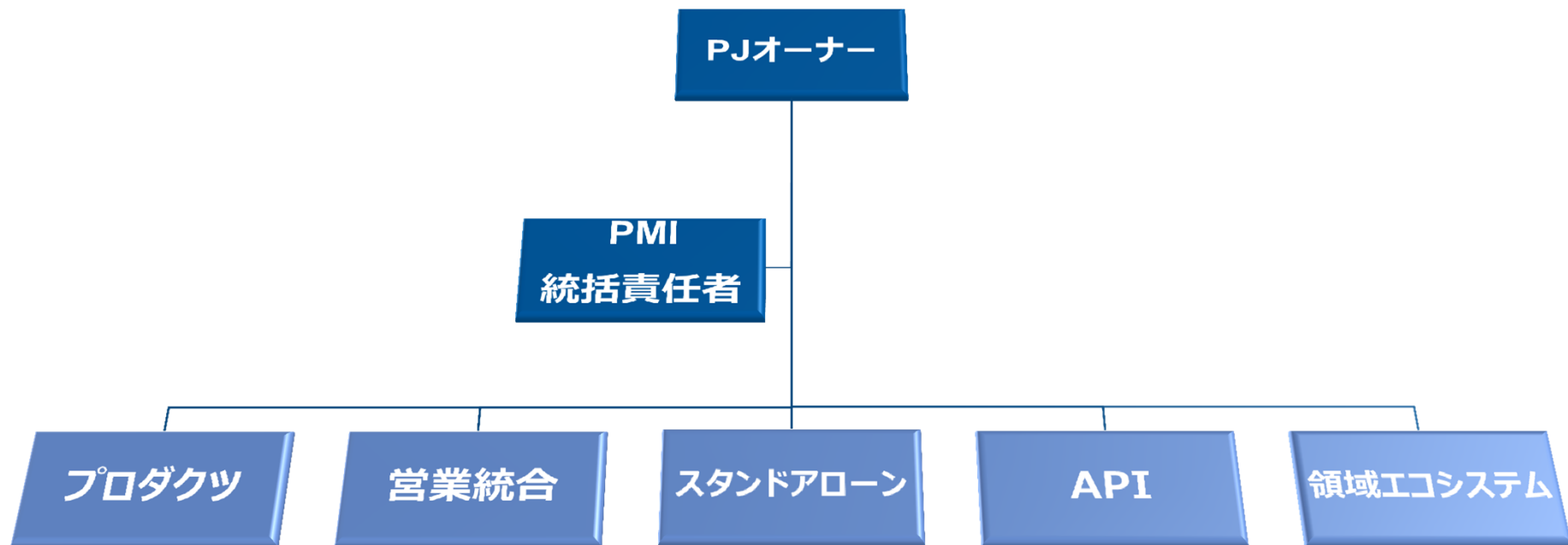
PMI進捗状況



PMI進捗状況_1 組織体系



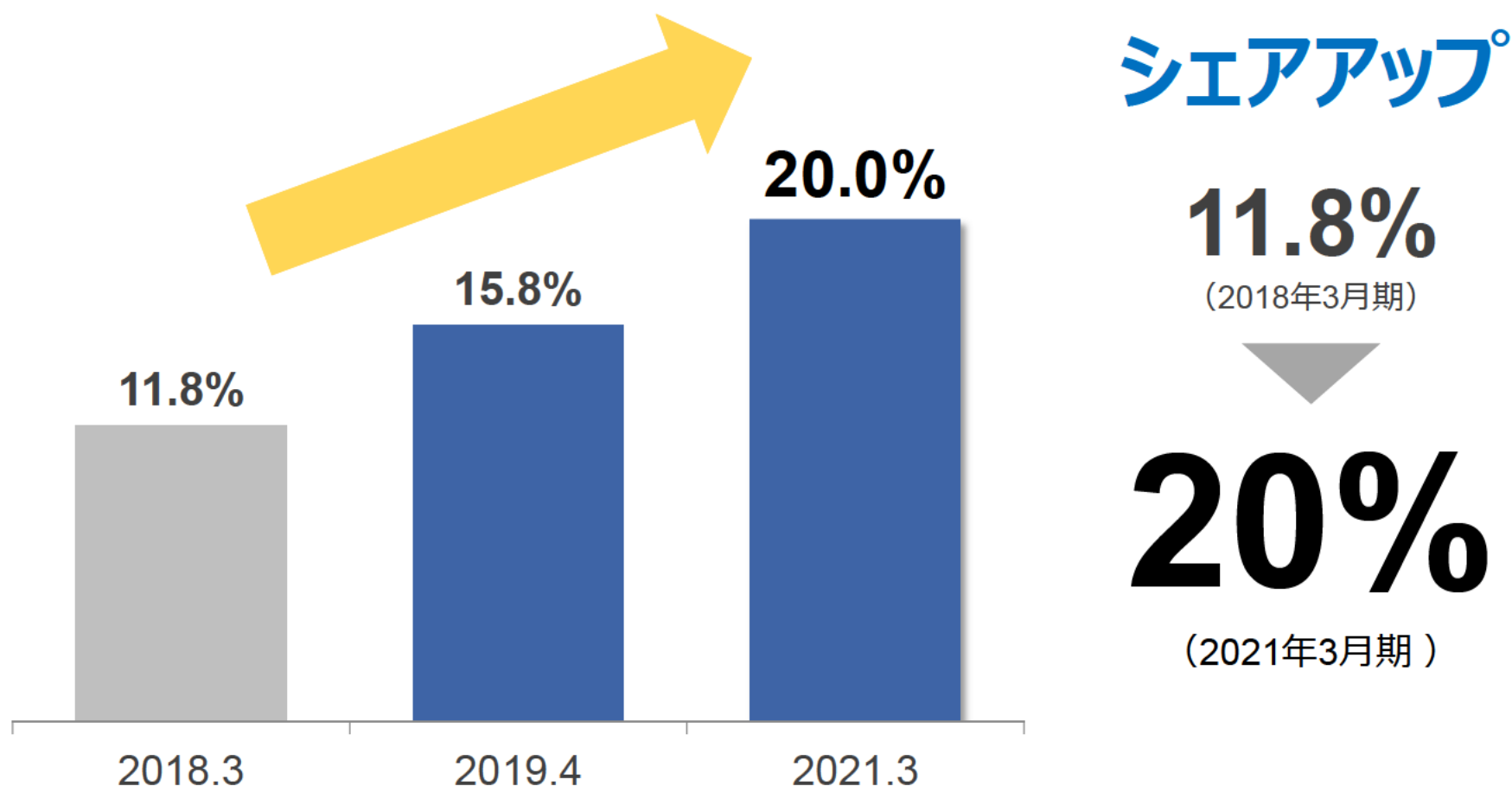
社長（PJオーナー）直轄の『PMI統括責任者』を任命し、
統合作業を円滑に行い、シナジー効果をスピーディーに発揮させる



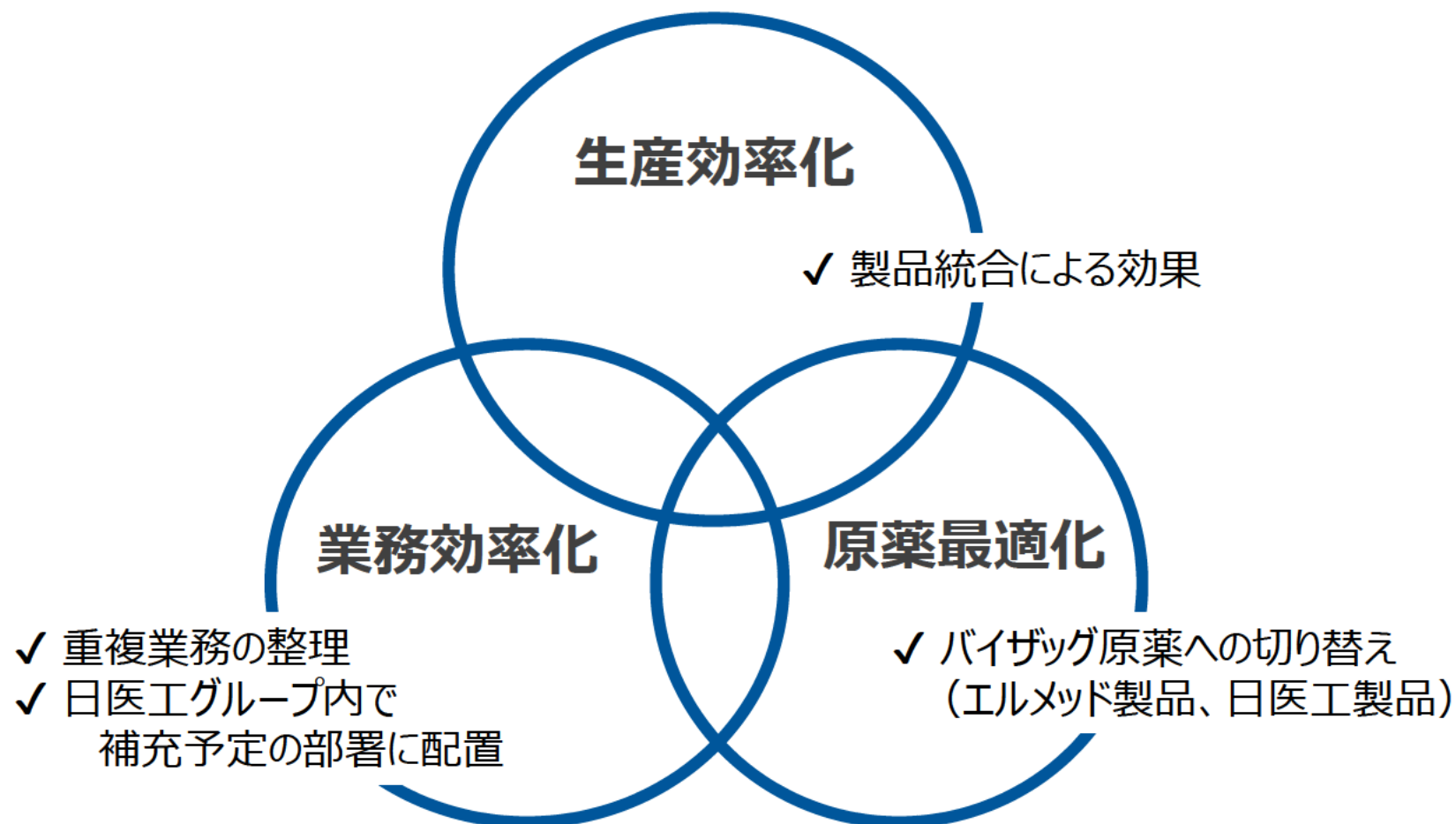
PMI進捗状況_2 数値目標（シェアアップ）



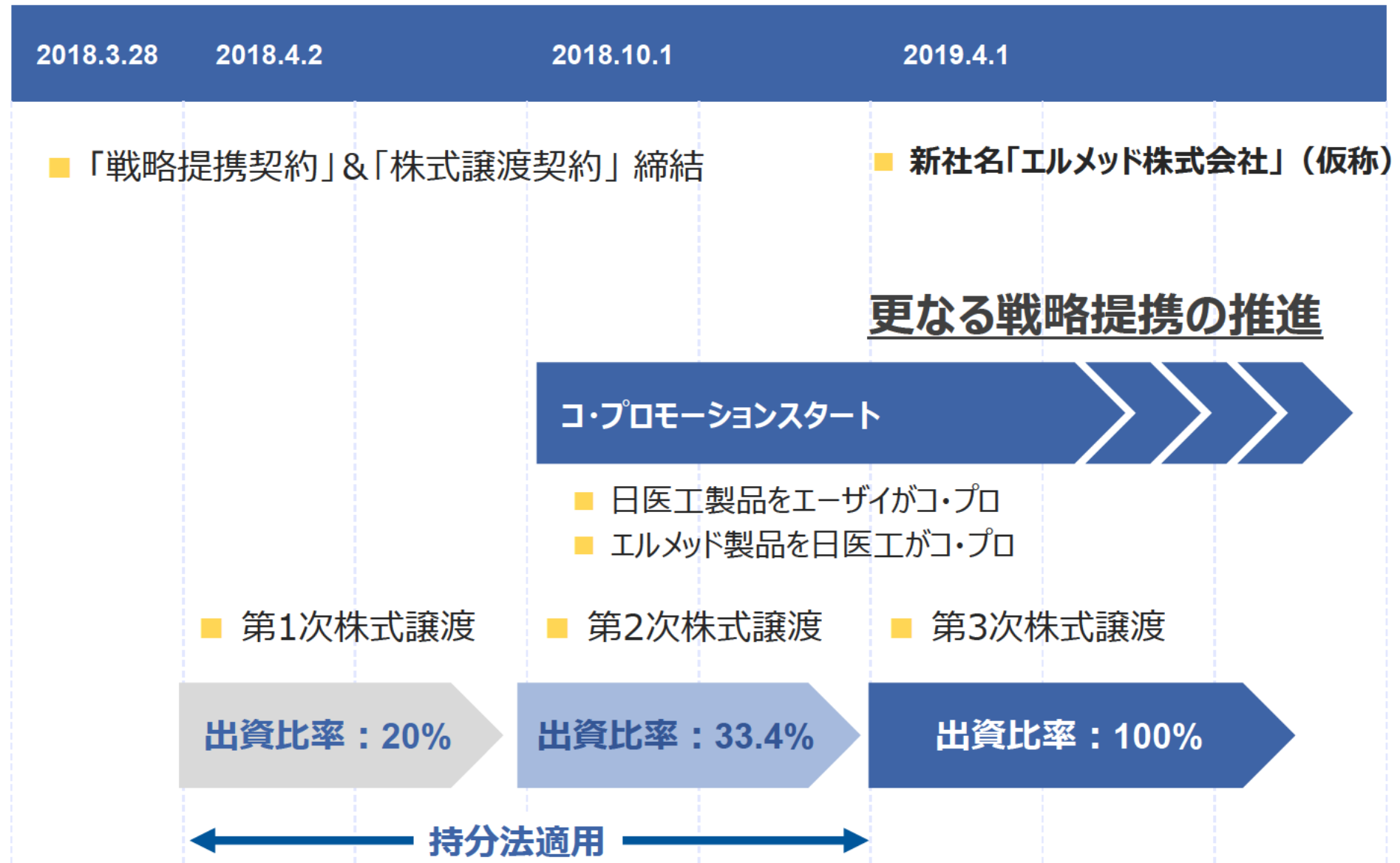
- 領域エコシステム
- 「エーザイ」のブランド力・営業力
- コ・プロモーション
- 「エルメッド」の付加価値製剤のラインアップ



年間コストシナジー 20億円削減



PMI進捗状況_3 タイムライン



- **米国市場**
- **バイオシミラー**
- **Profit Management Plan 2019**
- **第7次中期経営計画『オベリスク』**

米国市場環境とパイプラインの状況

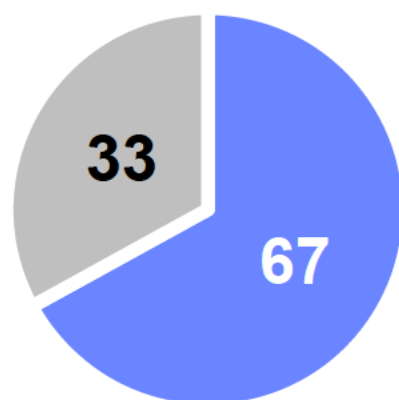
現状

FDAの承認迅速化により、低価格プレイヤーの参入増加
GPOからの値下げプレッシャーも依然として高い

対応

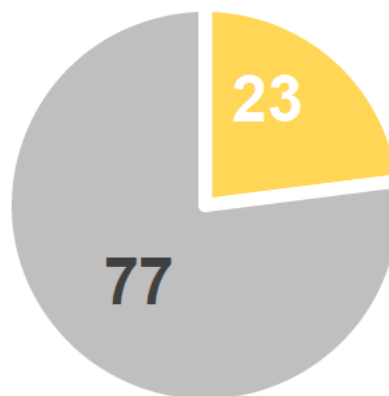
厳しい市場環境に対応するためにも、スケジュール通りに製品の上市を重ねることが必要
コスト低減、承認早期化のためOmega（Sagent子会社）での開発・製造内製化検討中

Sagent
売上上位10品目

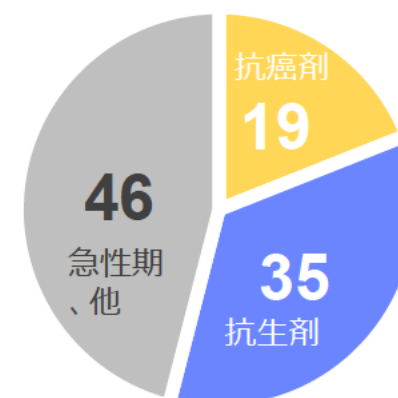


(円グラフ単位：%)

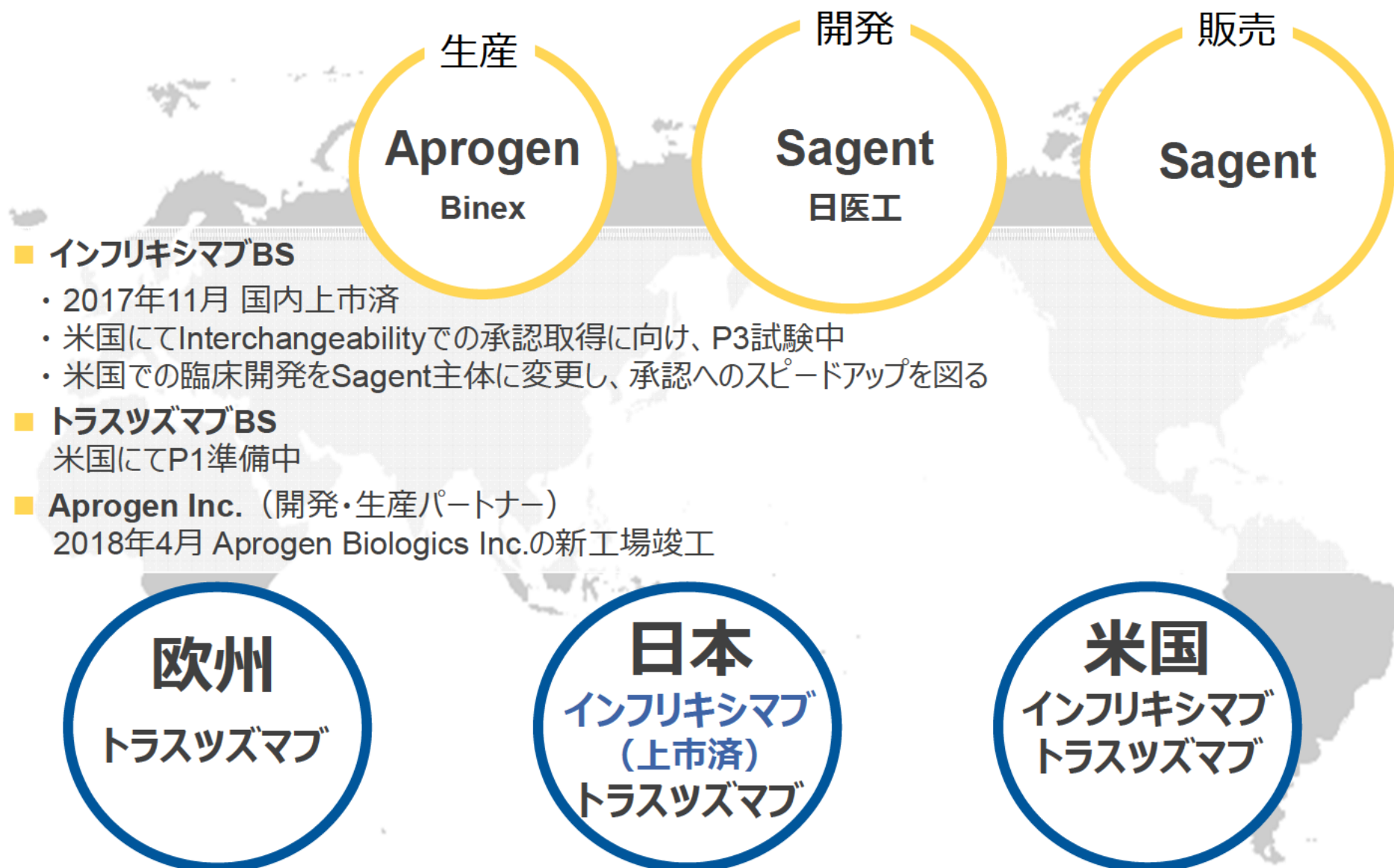
Sagent
2018年3月期上市品



Sagent
領域別



	2017年3月期	2018年3月期	2019年3月期	2020年3月期	Total
上市実績・予定 品目数	5	13	11-16	8-12	33-42



第7次中期経営計画『Obelisk』の基本戦略



シェアUP力

国内GE市場内で15%シェア確率

2018年3月

エーザイ（株）との戦略提携
シナジー効果により
金額シェア15%超見込

供給能力

超品質に基づく185億錠供給体制確立

2018年1月

新棟「オベリスク棟」稼働
185億錠体制

✓ 達成

開拓力

バイオシミラー・米国市場への参入

2017年11月

インフリキシマブBS国内上市済

2016年8月

Sagent社買収・米国進出

✓ 達成

ミッションステートメント



我々は、我々のジェネリック医薬品が
世界の患者様とそのご家族・薬剤師様・お医師者様・
卸売業者の方々・製薬企業の方々に必要とされ、
提供し続けるために自ら存続する努力を行い、
ジェネリックメーカーとして世界で卓越する。



■ Appendix

資金調達の概要



調達の概要

第9回新株予約権（行使価額修正条項付）の発行による調達（SMBC日興証券への第三者割当）

- 想定調達額： 212.3億円
- 潜在株式数： 11,300,000株（希薄化率（対議決権総数）19.84%）
- 行使可能期間： 3年（2021年4月30日まで）
- 行使価額： 当初1,875円（ただし、実際の行使価額は行使請求効力発生日前営業日のVWAP×92%に修正）
- 下限行使価額： 1,193円
- 新株予約権の任意取得： 新株予約権の全部（または一部）を、発行価額の100%で取得可能

※SMBC日興証券との間で、以下の条項について定めたファシリティ契約を締結

- 【行使停止指定条項】 当社の判断により、SMBC日興証券が本新株予約権を行使することができない期間を指定することができる
- 【ターゲット・プライス条項】 半分の新株予約権について、当初2年間は、VWAPが2,045円以上となった場合に限り行使できるものとする

資金使途

- 主としてエルメッドエーザイ株式の段階的取得及び当該株式取得に伴う借入金の返済資金に充当
- 残額及び株価上昇により当初想定予想額の上回る調達ができただけの場合は有利子負債の返済に充当

本調達のメリット

既存株主の利益に配慮

- 新株予約権の行使により交付される株式数の上限は一定（希薄化の割合の上限は固定）、新株予約権の行使により交付することとなる株式には一部保有する自己株式を活用予定。また、即時かつ急激な希薄化が起こらない設計
- ターゲット・プライスによる行使制限条項を設定
- 下限行使価額1,193円の設定により、株価下落時における新株予約権の行使に伴う普通株式1株当たり価値の希薄化を一定限度に制限

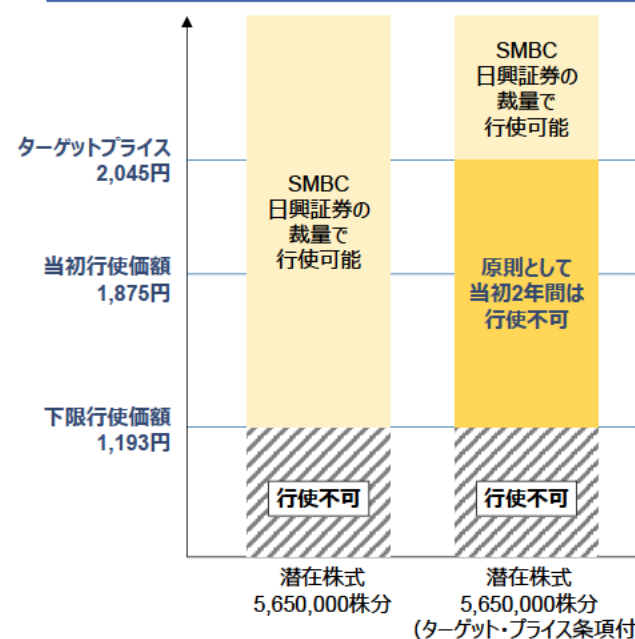
調達額の増大

- 株価上昇時には、希薄化を抑制しつつ調達金額が増大

機動性の確保

- 行使停止指定条項により、当社の意思・判断による一定程度の柔軟性を確保

株価水準による資金調達イメージ



注意事項

本資料のいかなる情報も、弊社株式購入や売却などを勧誘するものではありません。

本資料に記載されている業績予想及び将来の予測等に関する記述は、資料作成時点での入手された情報に基づき弊社で判断した予想であり 潜在的なリスクや不確実性が含まれております。

従いまして、実際の業績は様々な要因により、これらの業績予想とは異なることがあります
ことをご承知おき下さい。

万が一この情報に基づいて被ったいかなる損害についても、弊社および情報提供者は一切
責任を負いませんのでご承知おき下さい。

本資料に関するお問い合わせ先

日医工株式会社 社長室
TEL. 076-442-7026
E-mail ir@nichiiiko.co.jp